

# 協会だより



〒330-0052 さいたま市浦和区本太 2-9-24 神野ビル 1F <http://saitama-sanpai.or.jp>



一般社団法人  
**埼玉県環境産業振興協会**  
Saitama Industrial Waste Management Association

## ■協会第10回定時総会開催される

5月24日、ロイヤルパインズホテル浦和において、第10回定時総会が開催されました。御来賓として、県環境部長の目良聡様、産業廃棄物指導課長の堀口浩二様、同課主幹の原口靖史様、同主査の宮部圭様に御臨席頂きました。

議事に先立つ表彰式では、「県環境衛生功労者等表彰」及び「当協会長表彰」が行われました。

総会議事は、議長に選出された小柳明雄副会長の進行により下記の議案を審議し、いずれも原案どおり承認されました。



新役員一同

### 協会第10回定時総会議案

- 第1号議案 令和3年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和3年度決算報告の件
- 第3号議案 役員報酬等及び費用に関する規定の改正の件
- 第4号議案 任期満了に伴う役員改選の件  
(報告事項)
- 令和4年度事業計画に関する件      令和4年度収支予算に関する件

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため懇親会は中止しました。

詳細は会報「けやき89号」(7月)に掲載する予定です。

### 【新役員】

会 長	亀井寿之					
副 会 長	松澤敏也	木下公次	野崎鉄也			
専務理事	半田順春					
常任理事	福田寛栄	関根執	野寺貴之	山口徹	熊倉毅	石坂典子
理 事	岡崎守	友野浄二	今野勇	八木三郎	宮田仁史	矢島孝昭
	山口能弘	梁川哲	桑原幹夫	新井吉樹	齊藤康祐	
監 事	石坂健一	鈴木勝彦				

### 【退任役員】

小林 増雄 様    小柳 明雄 様    齊藤 吉信 様    高澤 謙之 様    室久保 貞一 様  
新井 勉 様      小見山 銀蔵 様

協会第10回定時総会を持ちまして、退任されました。長い間ありがとうございました。

## ■埼玉県環境衛生功労者等表彰

令和4年度の受賞者は次のとおりです。受賞おめでとうございます。

### 【功労者表彰（知事表彰）】

友野 浄二 （株式会社トモノ）

### 【環境衛生功労者表彰（環境部長表彰）】

山口 徹 （日興サービス株式会社）

熊倉 毅 （株式会社クマクラ）

### 【優良事業者表彰（環境部長表彰）】

栃原 綾子 （株式会社ホートー）

## ■協会長表彰

令和4年度の受賞者は次のとおりです。受賞おめでとうございます。

### 【優良事業所表彰】

明和土木興業株式会社

### 【優良従業員彰（環境部長表彰）】

塩野 卓也	（株式会社タカヤマ）	青木 健一	（株式会社協和清掃運輸）
篠川 富士男	（東武商事株式会社）	宮島 修二	（東武商事株式会社）
喜多 孝行	（東武商事株式会社）	中野 嘉孝	（野崎興業株式会社）
野口 将行	（亀井産業株式会社）	関根 尚美	（亀井産業株式会社）
内田 和夫	（亀井産業株式会社）	皆川 元気	（ウム・ヴェルト株式会社）
増田 貴子	（ウム・ヴェルト株式会社）	峯川 友美	（株式会社ウム・ヴェルト・ジャパン）
豊田 幸司	（株式会社ウム・ヴェルト・ジャパン）	後藤 真理	（石坂産業株式会社）
横田 紀夫	（石坂産業株式会社）	原 玲子	（株式会社木下フレンド）
森野 利隆	（株式会社木下フレンド）		

### 【安全優良職長表彰】

瀬田 智和	（東武商事株式会社）	久保 晋治	（株式会社山口組）
黒山 拓也	（株式会社タカヤマ）	大河原隆志	（都築鋼産株式会社）

### 【安全優良事業所表彰】

都築鋼産株 埼玉リサイクル工場

### 【労働安全衛生標語表彰】

最優秀賞 土田絵理香 （石坂産業株式会社）  
 「やりなれた 作業の時こそ 危険予知」

優秀賞 田島 泉 （株式会社シタラ興産）  
 「疲れ寝不足事故の元 体調管理も大事な仕事」

優秀賞 久保三香子 （石坂産業株式会社）  
 「カッコつけるな気を付けろ！安全確認は現場のプライド！」

優秀賞 武中 勇作 （東京ボード工業株式会社）  
 「あとでじゃない！今やらなければ後はない」

## ■令和4年度環境産業合同入社式（県・協会共催）

5月30日、埼玉会館において、令和4年度環境産業合同入社式が開催され、会員会社の新規採用社員など29名が参加しました。県環境部長 目良聡様、当協会 亀井会長からの挨拶、新入社員による誓いの言葉を(株)丸栄 小高彩華様、新和環境(株) 青木雄様、先輩社員からの激励の言葉を(株)タカヤマ 齊藤康祐様からいただきました。講演は、認定NPO法人環境文明21代表の藤村コノエ先生に、産業廃棄物処理業の魅力、重要性及び将来性について、「新たな道を切り拓く～処理の「受け手」から資源等の「創り手」への転換～」と題して講演頂きました。

入社式終了後、協会青年部会主催の名刺交換会が開催され、和やかな交流のうちに終了しました。



亀井会長 目良県環境部長 小高氏・青木氏(誓いの言葉)



齊藤理事(青年部会長) (激励の言葉)



講師(藤村コノエ先生)を囲んでの集合写真

## ■令和4年度「全国安全週間」の実施について

本年度も全国安全週間が実施されます。6月1日から6月30日までが「準備期間」、7月1日から7月7日までが「安全週間」です。スローガンは、「安全は急がず焦らず怠らず」です。

全国安全週間ポスターを会員宛に配布しましたので、目立つ場所に掲示して、各事業所でリスクアセスメントの実施、ヒヤリ・ハット活動など様々な取り組みを展開しましょう。



■令和3年労働災害の発生状況について

令和3年の労働災害の発生状況が厚生労働省から発表されました。産業廃棄物処理業における労働災害死傷者数についてみると、本県は115件(死者数0人)と依然として深刻な状況にあります。

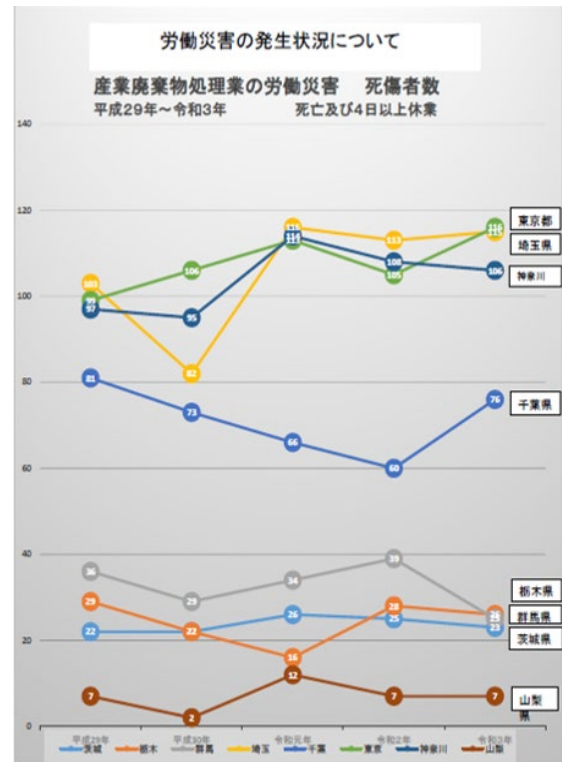
労働災害の発生を防止することは当協会にとって大きな課題であり、労働安全体制整備事業委員会を中心として本年度も労働安全衛生対策に積極的に取り組んでいきます。

【全産連労働災害発生情報】全国の協会からの報告

「停車中に動き出したフォークリフトに挟まれ死亡」  
 フォークリフトを使って産業廃棄物の積み込み作業を行っていた作業員が、駐車していたフォークリフトが動き出し、トラックとフォークリフトに挟まれ死亡した。現場は傾斜していた。

厚生労働省「職場のあんぜんサイト」より

- ・フォークリフトから離れるときは確実に停止させること
- ・フォークリフトの運転席から離れるときは、ブレーキを確実にかけ、傾斜のある場合は、輪留めを使用するなどの逸走防止措置を行う。



■マスク着用の考え方について

厚生労働省からマスク着用の考え方について事務連絡がありました。マスク着用を含めた基本的な感染対策（手指衛生や換気など）を徹底していただくとともに、夏場については、熱中症防止の観点から、屋外の「着用の必要はない」場面で、マスクを外すことを推奨されています。

1. マスク着用の考え方

	身体的距離(※)が確保できる ※2m以上を目安		身体的距離が確保できない	
	屋内(注)	屋外	屋内(注)	屋外
会話を行う	着用を推奨する (十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可)	着用の必要はない <b>事例①</b>	着用を推奨する	着用を推奨する
会話をほとんど行わない	着用の必要はない	着用の必要はない	着用を推奨する <b>事例③</b>	着用の必要はない <b>事例②</b>

(注) 外気の流入が妨げられる、建物の中、地下街、公共交通機関の中など  
 ※夏場については、熱中症防止の観点から、屋外の「着用の必要はない」場面で、マスクを外すことを推奨。  
 ※お年寄りや会う時や病院に行く時などハイリスク者と接する場合にはマスクを着用する。

- 事例①**
  - ・ランニングなど離れて行う運動
  - ・鬼ごっこなど密にならない外遊び
- 事例②**
  - ・徒歩での通勤など、屋外で人とすれ違うような場合
- 事例③**
  - ・通勤電車の中

【主な協会行事予定（6月～7月）】

- 6/17（金）全産連・定時総会
- 7/13（水）第1回常任理事会
- 7/21（木）第4回理事会
- 9/15（木）第2回常任理事会

【編集後記】

今回の協会だより、お役に立ちましたでしょうか。梅雨の季節となりました。梅雨冷えて肌寒い日もございますので、体調を崩されませんようご自愛ください。